



まちがつながり ひとがつながる 未来へつなぐ

令和8年度 遠賀町の

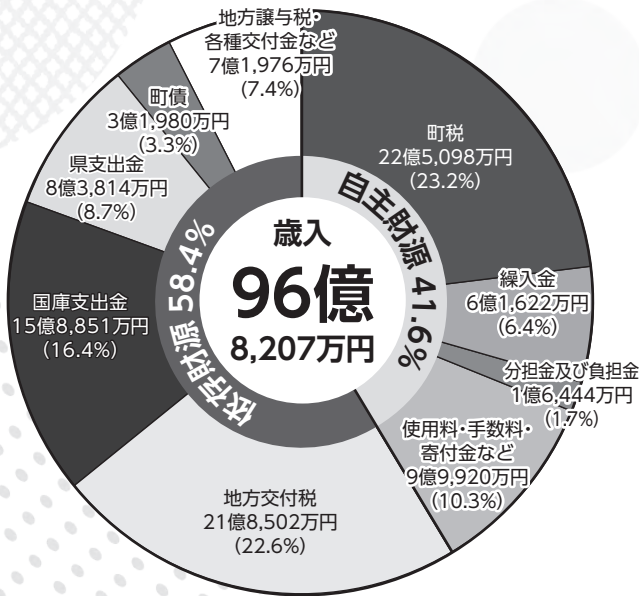
予算

3月の町議会定例会へ提出し可決された、令和8年度当初予算について概要をお知らせします。

町の予算は一般会計、特別会計、公営企業会計から構成されます。中でも一般会計は、行政の基本的な経費を集約・計上したもので、福祉や医療、子育て、教育、道路整備などに使われる予算で、町の予算の大部分を占めています。



■ 問い合わせ 財政係
☎ 093-293-1300



一般会計 歳入の概要

町でまかなう自主財源が41.6%、国や県からの交付金などの依存財源が58.4%となっています。

前年度に比べて町税や地方交付税が増え、3億1,218万円の増。また、自主財源である「ふるさと納税」などによる寄付金は、前年度とほぼ同額の7億500万円を計上しています。

一方で、主に駅南の「都市構造再編集中支援事業」や昨年度のみのものである「戸別受信機導入整備事業」により、国庫支出金や町債が15億1,109万円の減となっています。

一般会計の 歳入・歳出予算

96億 8,207万円

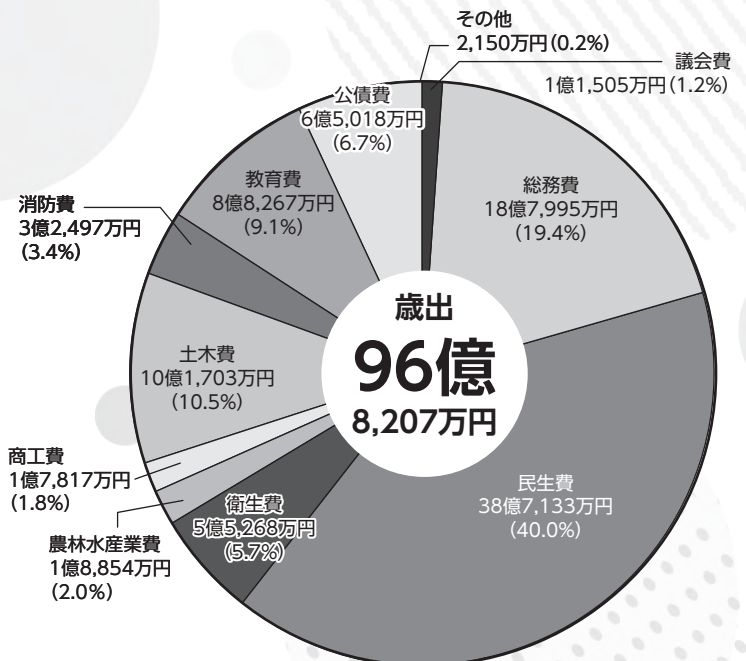
一般会計 歳出の概要

農林水産業費は「水利施設遠隔化システム整備事業」を計上し、雨天時などの作業の効率化と職員の安全確保を図ります。

商工費は「賃上げ支援金支給事業」を計上し、町内に事業所がある中小企業・小規模企業者の賃金引き上げを支援します。

土木費では、引き続き「駅南基盤整備事業」を計上し、駅を中心とした都市開発によるにぎわいの創出を図ります。

当初予算としては、前年度から10億8,120万円の減ですが、駅南基盤整備事業など、前年度に補正予算を計上し、前倒しで実施している事業予算を含めると、4億8,686万円の減となっています。



□ 主な事業と予算額 □

01

あらゆる人々の安全と自然あふれる暮らしを守る

- 業務継続計画の策定 895万円
- 水利施設遠隔化システム整備事業 4,000万円
- 遠賀南中学校太陽光発電設備設置事業 1,181万円

02

新たな挑戦とイノベーションを促しまちを進化させる

- 商工会プレミアム付き商品券事業 2,756万円
 - 賃上げ支援金支給事業 2,440万円
 - デマンドバス有償実証運行事業 1,300万円
 - 駅南基盤整備事業 11億1,566万円
- ※令和7年度からの繰越分を含む

03

すべての人が自分らしく生きるまちをつくる

- (仮称)福祉総合計画策定事業 352万円
- 帯状疱疹任意予防接種費用前倒し助成事業 962万円
- 重度障がい者医療制度所得制限の撤廃 165万円
- 子育て応援米交付事業 1,326万円
- 5歳児健康診査事業 160万円

04

学びにあふれたまちで大人も子どもも心を育む

- 学校給食費完全無償化事業 3,823万円
- 小学校水泳指導業務委託 869万円
- 教育支援センター運営事業 304万円
- 遠賀総合運動公園リニューアル整備事業 2,800万円
- 遠賀総合運動公園緑の広場リニューアル整備事業 2,921万円

05

時代をしなやかに乗り越えまちを自立させる

- 第6次遠賀町総合計画後期基本計画策定事業 880万円

06

おんがブランドを生み出し広げ愛されるまちをつくる

- (仮称)遠賀町花火大会事業 1,766万円

全国からの温かい応援を活用します！

主な事業のうち、下の事業には「ふるさと納税」による寄付金を活用！未来へつなぐまちづくりのため、大切に使います。たくさんの人にまちの魅力を知ってもらえるように引き続きPRしていきます！



今年も子育て世代へ応援米を配布！

高校生以下の子どもがいる世帯に対し、子ども1人当たり福岡県産の新米5kgを交付することで、子どもの健全な発育を支援します。



小・中学校の給食費完全無償化！

国の「小学校給食無償化」に加え、町独自で「中学校給食」も無償化！さらに不登校などで給食を停止している家庭にも給食費相当額の支援を行います。

遠賀総合運動公園が生まれ変わる！

駅みなみ地区の開発と併せて、老朽化した遠賀総合運動公園をリニューアル！今年度は、公園全体の今後の方向性や計画的な整備内容を定めるため、基本構想・基本計画を策定します。



緑の広場がサッカーコートに!?

遠賀総合運動公園の「緑の広場」が、人工芝サッカーコートに生まれ変わる！今年度は、改修を進めるための実施設計を行います。

新たな花火大会を開催！

令和6年をもって開催を中止した「遠賀町夏まつり」に代わり、打ち上げ花火などを行う新たなイベントを開催予定です。乞うご期待！

